

# 抗がん剤プロトコール 届け票

申請日	2021年 2月 5日	
申請者	所属科:外科	医師名:三宅 泰裕
<b>抗がん剤プロトコール内容</b>		
略名	AFL+FOLFIRI	
適応臓器名	切除不能進行再発大腸がん	
薬剤名	ザルトラップ（一般名：アフリベルセプト ベータ（遺伝子組換え）） イリノテカン（一般名：イリノテカン） レボホリナート（一般名：レボホリナート） フルオロウラシル（一般名：フルオロフラシル）	
注意点	薬剤の注意点を遵守すること。 ザルトラップは0.2ミクロンのポリエーテルスルホン製フィルターを用いて投与すること	
<b>用法・用量・投与スケジュール</b>		
2週1サイクルとして繰り返す。 <b>day1</b> 前投薬： 5HT <sub>3</sub> 拮抗剤+ホスアピリタント（プロイメント）+テキサメタゾン9.9mgを30分で投与 アフリベルセプト 4mg/kgを60分で投与する。 レボホリナート 200mg/m <sup>2</sup> とイリノテカン 150mg/m <sup>2</sup> を別々のバッグに入れて、同時に2時間で投与 フルオロウラシル 400mg/m <sup>2</sup> を15分以内で急速静注 フルオロウラシル 2400mg/m <sup>2</sup> を46時間持続点滴		
Evidence	大腸癌治療ガイドライン 2019年版	
備考		
がん化学療法委員会承認日:2021年 月 日		